

陽性の原因は必ず精密検査で確かめます

理由をつけて自分で判断するのはキケンです

大腸がんは
治しやすい
病気です。



大腸がんは早期に見つけて治療すれば、
その後の経過は良好で
95%*以上の方が治ります。

※ここでいう「治る」とは診断時からの5年相対生存率です。

便潜血検査の結果に「**要精密検査**」や
1つでも「**陽性(+)**」があれば、
必ず**精密検査 (全大腸内視鏡検査)**
を受けてください。

精密検査の流れ

大腸がん検診 便潜血検査

結果はすぐに確認

陰性(-)

毎年1回の
便潜血検査

陽性(+)

病気の疑い
あり



検査の予約

すぐに、医療機関に精密検査を予約します。
結果通知と健康保険証をご用意ください。

精密検査を受ける医療機関については、
お住まいの市区町村のほか、検診を受けた病院や
かかりつけ医でもご相談いただけます。



検査前の準備

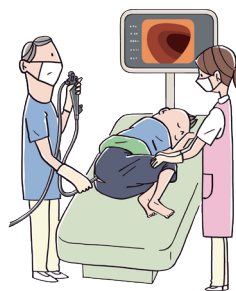
検査前に体調の確認や事前準備がありますので、
医療機関の指示に従いましょう。

- ・検査前に医療機関で説明を受けます。
- ・前日より飲食の制限があります。
- ・当日はスポーツドリンク味や梅ジュース味の腸の洗浄剤を1~2リットル飲みます。便が澄んだ水ようになるまで続けます。
- ・専用の検査着に着替え、大腸内視鏡の検査にうつります。



精密検査 全大腸内視鏡検査

肛門から内視鏡を入れて、
大腸の中に異常がないか、詳しく検査します。



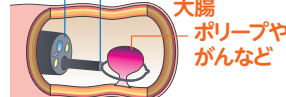
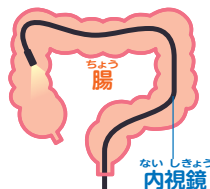
お尻にスリットの入った
検査着をはくので、
はずかしくありません。

検査後のすごし方は
医療機関の指示に従ってください。

- ※ 全大腸内視鏡が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用などがあります。
- ※ 精密検査の結果は、市区町村・医療機関・検診機関が保管します。

大腸内視鏡検査のイメージ 内視鏡切除器具(例)

内視鏡で大腸の中をくまなく検査します。



内視鏡検査中に
ポリープなどは
切りとることができます。



異常なし

病気の疑いあり

毎年1回の
大腸がん検診

異常
なし

診断

大腸がん発見

治療開始

大腸内視鏡経験者の感想

検査前は怖かったけど内視鏡検査は
15分くらいで楽でした。
何もなく安心してできました。

内視鏡って腸内をみるだけだと思ってたら、
ポリープがあったら一緒にとれるのね。

便潜血検査で陽性(+)になったのは、
痔のせいだと思ってたけど、
ポリープがありました。素人判断はキケンね。

検査前に飲む腸内の洗浄剤は
スポーツドリンクみたいで、うわさより飲みやすかった。
太めのストローで口の中に広げずに飲めたのが良かった。

便潜血検査陽性(+)をほったらかしてたら、
翌年また陽性(+)になりました。
精密検査でがんが見つかり、本当にひやりました。

陽性(+)になってしまい、
内視鏡検査(精密検査)の
費用を心配したけど、健康保険が使えのね。

治療

治療方法は
とても選択肢が増えていました。

「内視鏡手術」「腹腔鏡手術」「開腹手術」
「放射線療法」「化学療法」など。

治療については、
医師とよくご相談ください。

